

印西市下水道事業の経営状況

令和6年1月19日(金)

印西市 上下水道部 下水道課

はじめに 公営企業とは

・公営企業とは

地方公共団体が、住民の福祉の増進を目的として設置し、経営する企業です。
印西市では、水道事業と公共下水道事業の2事業があります。

公営企業は一定の財貨又はサービスを継続的に住民に提供することを目的としており、その供給には当然一定の経費が必要になります。
このような経費は事業によって供給される財貨又はサービスを受ける者が、その対価として受益の程度に応じて負担することになります。
このように、公営企業は、受益者が負担する額のみをもって、その経費を賄い、自足的に事業を継続していくという独立採算制が原則とされています。

・独立採算性の原則

【地方公営企業法第17条の2】

* ①その性質上当該地方公営企業の経営に伴う収入をもって充てることが適当でない経費及びその地方公営企業の性質上能率的な経営を行ってもなお経営に伴う収入のみをもって充てることが客観的に困難であると認められる経費については、一般会計又は特別会計において負担し、②それ以外の経費については、地方公営企業の経営に伴う収入をもって充てる。

* ①雨水処理

雨が降ることは自然現象なので、家屋等の浸水から守ることが地域全体の受益となるため、一般会計が負担するもの

令和4年度 公共下水道事業決算状況

損益計算書【1年間の経営成績】

単位：千円 税抜

収益合計＝費用合計＋純利益＝2,999,158

特別利益29,266

収益

営業収益1,245,068

営業外収益1,724,824

費用
＋
純利益

営業費用2,794,834

営業外費用34,536

特別損失126

純利益169,662

営業利益▲1,549,766

純利益は、今後かかる工事費等に備え積立します

貸借対照表【公共下水道の財政状況】

資産合計＝負債合計＋資本＝50,271,157

流動資産 1,832,471
(うち現金預金 1,551,166)

資産

固定資産48,438,686

流動負債210,778

余剰金400,519

負債
＋
資本

固定負債2,352,356

繰延収益44,545,256

資本2,762,248

令和4年度 決算内訳【3条 収益的収支】

収 益

合 計 2, 999, 158

単位：千円 税抜



費 用

合 計 2, 829, 496



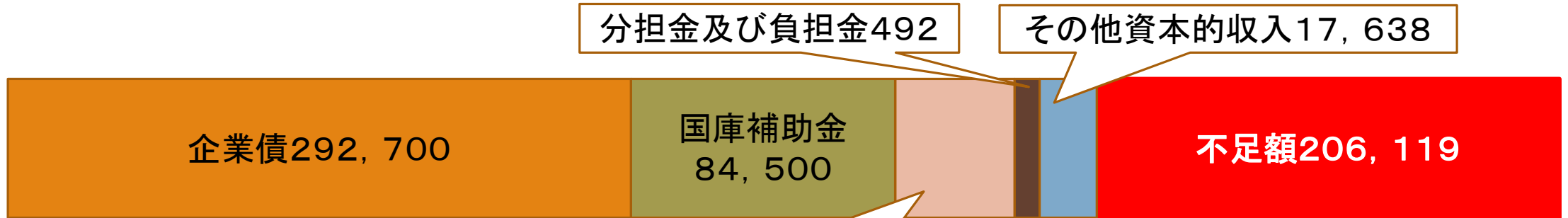
純利益 169, 662

令和4年度 決算内訳【4条 資本的収支】

合計 428,363

単位：千円 税込

収入

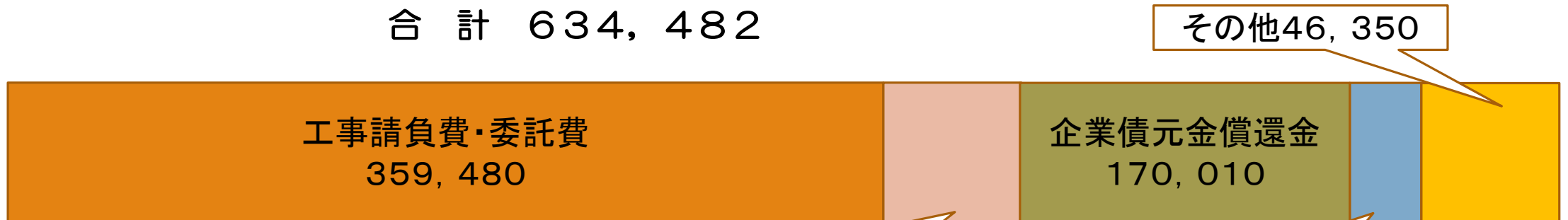


他会計負担金33,033

資本的収入及び支出において、収入428,363千円、支出634,482千円となり、不足額206,119千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額30,083千円及び引継金176,036千円で補填しました。

合計 634,482

支出



流域下水道建設負担金39,887

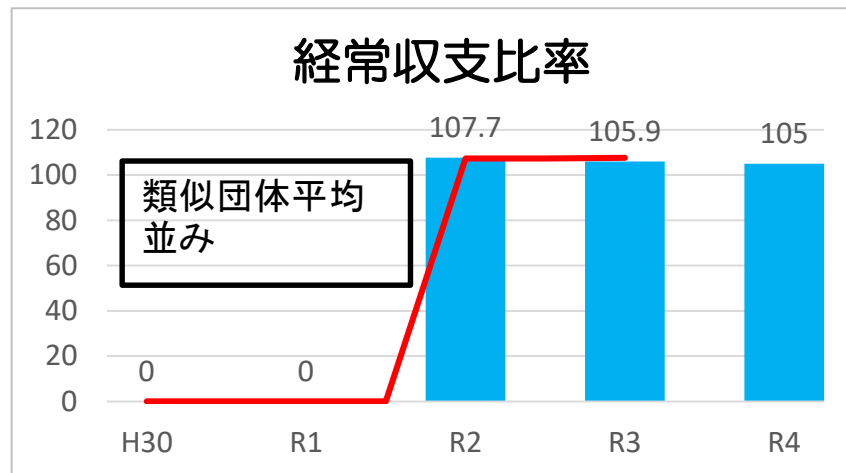
職員給与費18,755

その他46,350

経営の健全性

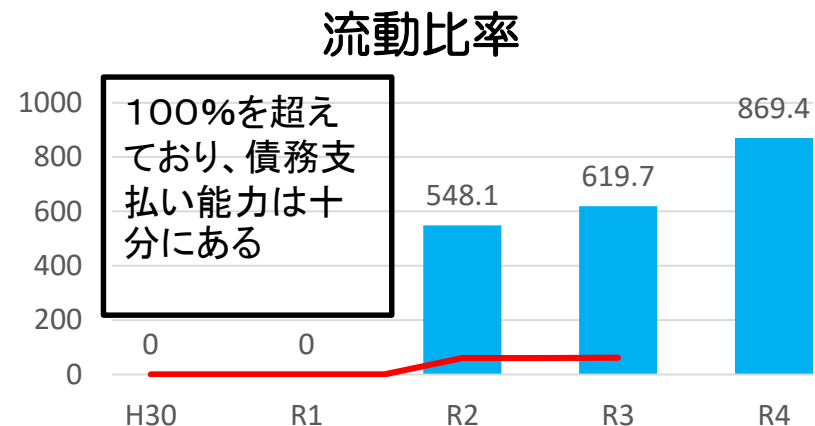
■水を処理する費用が、収益で賄えているか？

【100%を超えていないと赤字】



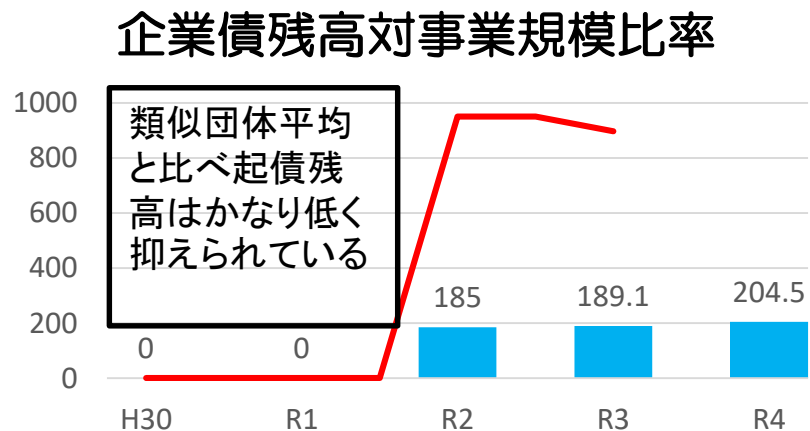
■短期的な債務の支払い能力があるか？

【100%を超えていない必要あり】



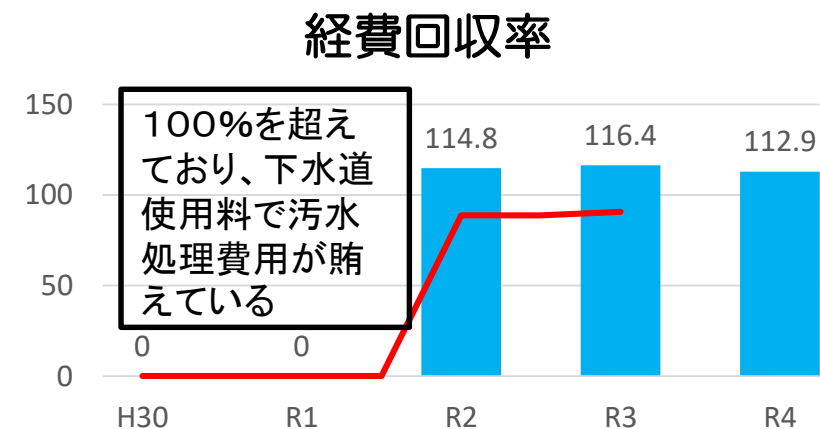
■下水道使用料と起債残高の状況は？

【使用料収入と起債残高のバランス】



■汚水処理費が、収益で賄えているか？

【100%を超えていない必要あり】

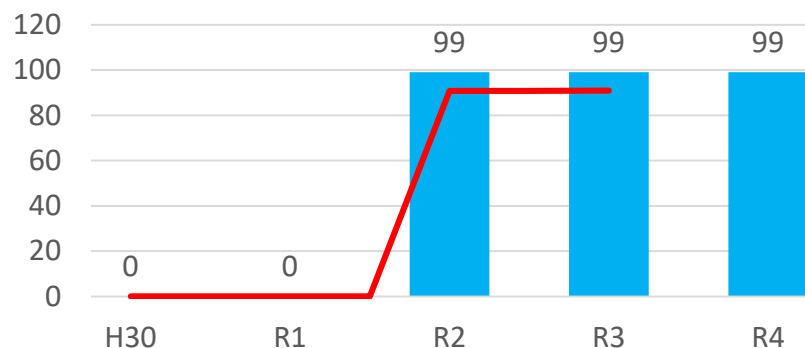


老朽化の状況

■ 水洗便所を設置している汚水処理人口割合は？

率が高い程良好

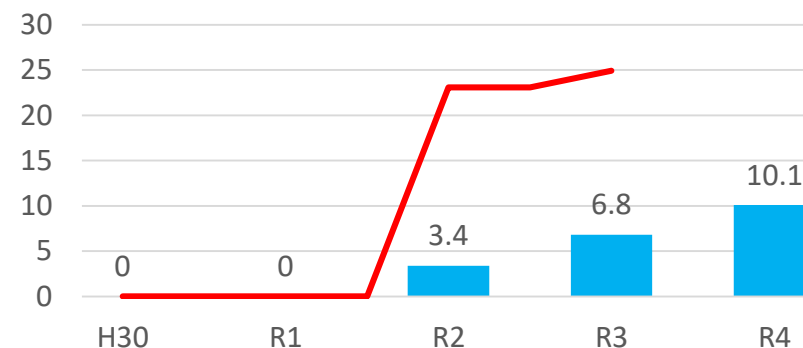
水洗化率



■ 減価償却がどれだけ進んでいるか？

率が高い程進行

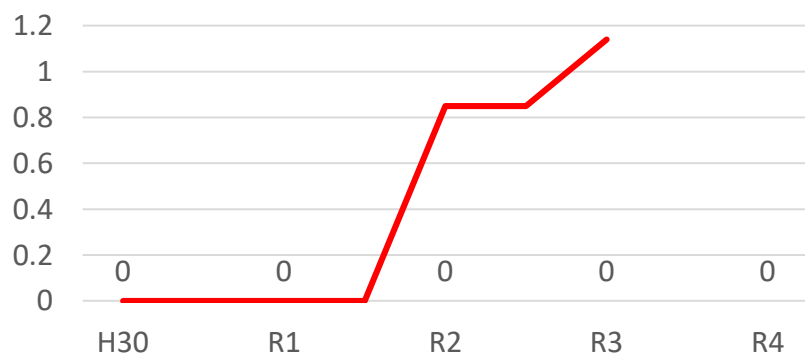
有形固定資産減価償却率



■ 耐用年数を超えた管渠がどれだけあるか？

率が高い程進行

管渠老朽化率



■ 管路をどれだけ更新しているか？

値が高い程良好

管渠改善率

